

令和4年度第3年次編入学試験（推薦による入学者の選抜） 口頭試問（応用力学）

工学部工学科社会基盤工学プログラム

**【出題概要】**

- 設問(1) 断面の諸量に関し，断面の図心について出題した。
- 設問(2) 断面の諸量に関し，断面2次モーメントについて出題した。
- 設問(3) 断面の諸量に関し，断面2次モーメントの性質について出題した。
- 設問(4) 断面の諸量に関し，断面2次モーメントの不変量について出題した。

**【出題意図】**

- 設問(1) 断面の図心についての理解度を問う問題である。
- 設問(2) 断面2次モーメントの計算についての理解度を問う問題である。
- 設問(3) 断面2次モーメントに関する基礎事項を問う問題である。
- 設問(4) 断面2次モーメントの不変量に関する理解度を問う問題である。

令和4年度第3年次編入学試験（推薦による入学者の選抜） 口頭試問（水理学）

工学部工学科社会基盤工学プログラム

**【出題概要】**

- 設問(1) 水理学の開水路の流れから、平均流速について出題した。
- 設問(2) 水理学の開水路の流れから、水深の変化の分類について出題した。
- 設問(3) 水理学の開水路の流れから、水路勾配について出題した。

**【出題意図】**

- 設問(1) 開水路の流れにおける平均流速の基本的な理解度を見る問題である。
- 設問(2) 開水路の流れにおける水深の変化の分類の基本的な理解度を見る問題である。
- 設問(3) 開水路の流れにおける水路勾配の基本的な理解度を見る問題である。

令和4年度第3年次編入学試験（推薦による入学者の選抜） 口頭試問（地盤工学）

工学部工学科社会基盤工学プログラム

【出題概要】

- 設問(1) 地盤工学から、圧密応力と間隙比の関係について出題した。
- 設問(2) 地盤工学から、圧密応力と間隙比の関係について出題した。
- 設問(3) 地盤工学から、測定値から間隙比を求める方法について出題した。
- 設問(4) 地盤工学から、間隙比の変化から圧密時の体積ひずみを算定する方法について出題した。

【出題意図】

- 設問(1) 圧密応力と圧縮特性の関係を正しく理解しているかを見る問題である。
- 設問(2) 圧密沈下量を予測する基礎的なパラメータの定義を問う問題である。
- 設問(3) 土の基礎物理量の定義とその算定法を問う問題である。
- 設問(4) 圧密時の間隙比と体積ひずみの関係を問う問題である。

令和4年度第3年次編入学試験（推薦による入学者の選抜） 口頭試問（コンクリート工学）

工学部工学科社会基盤工学プログラム

**【出題概要】**

- 問1 コンクリート工学から、産業副産物を用いたセメントについて出題した。
- 問2 コンクリート工学から、産業副産物を用いる際の環境負荷低減に関する出題をした。
- 問3 コンクリート工学から、産業副産物を用いたコンクリートの性能に関する出題をした。

**【出題意図】**

- 問1 高炉セメントの製造方法に関する基本的知識を有しているかを見る問題である。
- 問2 高炉セメントの環境面に関するメリットを問うことで、環境負荷低減に関する意識を問う問題である。
- 問3 コンクリートの性能に関する基本的知識を有しているかを見る問題である。